

玉尾皓平フロンティア研究システム長の日本学士院賞受賞が決定

2007年度の日本学士院賞に、理研フロンティア研究システム長の玉尾 皓平氏が選ばれました。米国シカゴ大学教授 山本 尚氏との共同研究「有機典型元素化合物の高配位能を活用した化学反応性と物性の開拓」に対し、与えられたものです。

分子設計によって構造と反応性の自在な調整が可能であるという有機典型元素化合物の特徴的な概念をもとに数々の有用な化学反応と機能性物質を開拓し、学術のみならず産業技術の進展に大きく貢献しました。

授賞式は6月に上野の日本学士院で行われる予定です。



< 参考 >

(<http://www.japan-acad.go.jp/japanese/news.htm#jyusho>)

< 略歴 >

昭和 45年4月 京都大学工学部合成化学科、助手
昭和 46年7月 京都大学工学博士
昭和 48年～49年 ニューヨーク州立大学 (John J. Eisch 教授) 博士研究員
昭和 61年12月 京都大学工学部合成化学科、助教授
平成 5年 4月 京都大学化学研究所、教授
平成 12年4月～14年3月 京都大学化学研究所長
平成 15年4月～17年3月 京都大学化学研究所附属元素科学国際研究センター長
平成 17年1月～17年3月 理化学研究所顧問
平成 17年4月 京都大学名誉教授
平成 17年4月 理化学研究所フロンティア研究システム長